

2019年7月吉日

立命館守山中学校・高等学校
校長 寺田 佳司

2019年度 立命館守山中学校・高等学校 英語科公開授業研究会のご案内（第一次案内）

梅雨の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本校教育活動に対するご支援・ご協力を賜り誠に有り難うございます。本校は開校以来十数年、英語教育および国際理解協力を力を注いできました。この度、さらなる英語教育充実のための取り組みとして、下記のとおり、英語科の公開授業研究会を開催いたします。

ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、ぜひご来校いただき研究や授業についてご指導・ご助言を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1 研究テーマ 生徒ファーストの授業の創造

～高い「やりとり」力を育み、心豊かに「生きる」力を育てる授業の創造～

設定意図：本校英語科では、昨年度より「生徒ファーストの授業の創造」の旗印の下、すべての授業において様々な言語活動や課題解決型の取組を取り入れ、ICTも積極的に活用しながら、生徒の主体的な学習や協働的な学習を進めておりますが、より意味のある「やりとり」を生徒自らが求め、進めていけるような授業の創造をめざし、それらの活動が、心の豊かさへと繋がるようにしていくために、上記テーマを年度当初に教科で設定しました。

2. 日時 2019年10月26日（土）

3. 場所 立命館守山中学校・高等学校

所在地 〒524-8577 滋賀県守山市三宅町 250 番地
電話：077-582-8000（代表） FAX：077-582-8038

4. 授業者 山内優馬 中学1年 英語 I （中学1年2組）

辻 大樹 高校2年 Expression I （高校2年2組）

*本校英語科カリキュラムおよび公開する授業に関する補足は、9. 英語科授業について、にて。

5. 対象 小中高外国語（英語）授業担当者・教育関係者

6. 時程（案） 9：00 受付開始

9：30 開会挨拶／説明（場所：2号館1階講義室 *控え室として使用）／移動

9：55 研究授業 I （2限：9:55～10:45）

10：55 研究授業 II （3限：10:55～11:45）

11：55 研究協議 I （研究授業 I・IIに関する意見交換など）

12：45 昼食休憩（授業者との懇談含む）

13：30 研究協議 II （研究テーマに関する討議など）

14：30 閉会

*タイムテーブルは、研究協議 I・IIの進め方により変更の可能性があります

7. 申し込み等について

1) 第二次案内（9月当初本校HP上にて掲載予定）にて、詳細を記載いたします。

2) 本研究大会に関する質問等につきましては、随時以下問い合わせ先までご連絡ください。

8. 問い合わせ先

担当 英語科（主任）：橋詰 龍 E-mail：ryu-h@mrc.ritsumei.ac.jp

9. 英語科授業について

1) 英語科カリキュラム = 2018年度入学AM (アカデメイア) コース生徒用

- 中1 英語1 (6単位:内1単位はTT)
- 中2 英語2 (6単位:内1単位はTT)
- 中3 英語3 (6単位:内1単位はTT)
- 高1 コミュニケーション英語I (5単位)・英語表現I (2単位:TT)
- 高2 コミュニケーション英語II (5単位)・Expression I (2単位:TT)
- 高3 コミュニケーション英語III (5単位)・Expression II (3単位:TT)・他選択科目

* 研究授業は、下線の科目

* 本校カリキュラム・コース編成等に関する詳細は、本校HPよりご確認ください

http://www.ritsumei.ac.jp/mrc/education/new_curriculum.html/

2) 公開対象クラス・授業について

中学1年2組 AMコース 科目:英語1

2019年度中学1年より、入学時にすでに高い英語力を有していると判断できる生徒(英検取得者・本校中学英語入試受験高得点合格者等)を対象に、特別講座を編成し、授業を展開しておりますが、今回はAMコースのクラスを対象としております。6単位中1単位は、外国人指導員とのTTとなっておりますが、対象は残り5単位の日本人英語教員による単独授業となります。

高校2年2組 AM(文系)コース 科目:Expression I

2018年度の本校カリキュラム改革に伴い、それまで高2・高3で、設置しておりました「英語表現II」を学校設定科目 Expression I・IIに変え、よりパフォーマンス力の強化に向けた取組(授業形態は、外国人指導員とのTT)を進めております。また、この科目は、定期考査を実施せず、日常あるいは定期的なパフォーマンステストにより、生徒の到達度を確認し、評価をつけております。対象のコースは、AMコースのクラスとなっておりますが、グローバル系コースには、Expression に変わり、Critical Thinking・Science English を設置し、特色を生かした実践を行っております。これらの科目につきましても、定期考査ではなく、様々なパフォーマンステストのみで評価をしております。

3) 公開研究授業実施にあたり

今回、中学1年・高校2年とも、AMコースの授業を研究授業対象とし、多くのご指導を頂ければと考えておりますが、その2クラス(AMコース)を設定した意図を以下、添えさせていただきます。

本校には、上述のようにAMコースのほか、GL(グローバル)系コース・FT(フロンティア)コースなどがあり、その特色を生かした英語教育を実践しております。ただ、学校全体の多数は、AMコースの生徒がしめており、当然、本校英語科教員が担当している科目もその大半が、AMコースのものとなっております。私たち立命館守山の英語科教員は、GLコースやFTコースでのより高いレベルの授業実践についても研究を重ね、実践しておりますが、このような「公開研究授業大会」では、その本校独自コースの授業ではなく、標準的なコース(AM)での実践を公開し、ご参加の先生方より、より様々な視点・視座でご指導いただくほうが、本校「チーム英語科」にとっても有益なものとなると思ひ、いずれもAMコースの授業をその対象とさせていただきました。また、外部講師や助言者のご指導を頂く機会を設けておりませんが、我々がチームで日々研鑽を繰り返す、目指している教科指導のあり方について、ご参加の先生方から多くのご意見・ご助言を頂きたいという思いからの判断です。

それぞれの授業内容や扱う単元、並びに授業者のコメントにつきましては、今後の第二次案内にて記載できればと考えておりますが、それぞれの授業者の思いの奥には、常に「チーム力」の強化を意識し、校内外で研修を重ねている私たちの信念があるということをご理解いただければと思います。

(英語科主任 橋詰 龍)

以上